



新座中だより

学校教育目標
強く 明るく 考える

〒352-0011 埼玉県新座市野火止2-4-1

TEL 048-478-3668

HP <https://j-niiza-c-niiza.edumap.jp>

新座市立新座中学校

「10月号」

令和7年10月2日発行

歌の力は凄い！合唱祭は多くの人に感動を与えた

校長 金子 文春

先月の始業式で「“生徒が主役”の姿を学校生活の様々な場面で見たい」とお話ししました。合唱祭に向けた取組では、実行委員やパートリーダーが集団をまとめ、クラスの合唱を良くするために生徒主体で語り合っていました。互いの主張がぶつかり、揉めることもあったでしょう。それでも、本番の歌唱が終われば、互いに肩を寄せ合い、健闘を讃え合う姿が随所に見られました。自分たちで全力を尽くしてきたからこそその達成感が得られ、納得感と自信がついたと思います。生徒の成長の場面に立ち会えたことが、私はとても嬉しかったです。

今年度の合唱祭は、元東邦音楽大学特任教授、元戸田市立小学校長の西田 康子 先生を審査委員長としてお迎えし、新座中の合唱を見ていただきました。閉会式では次のような評価をいただきました。

- 聴く姿勢が立派である。(真剣な相手への礼節ができている)
- 歌声に、表情に、明るさがある。(新座中のカラーが表れている)
- 終始「合唱祭を学校全体で成功させよう」の熱が感じられた。

また、講評まとめとして「中学生の歌を聴き、歌の力のすごさを感じた。合唱を聴きながら、皆さんのひたむきさに心を打たれると共に、皆さんが発する歌詞のメッセージ性がダイレクトに伝わってきた。全身が震えたり、目頭が熱くなったりした。今日ここに集まつた大人は皆同じことを思ったはず。歌は人の心を動かす力がある。」と告げられました。校長として新座中生を誇りに感じた瞬間でした。

3年生の部で最優秀賞を受賞した5組の「虹」。2006年の第73回NHK全国学校音楽コンクール中学校の部課題曲として作曲された、「さくら」で有名な森山直太朗さんの作品です。そのワンフレーズ。

「僕らの別れを 誰かが出会いと呼んだ」

3年生はあと5か月半で卒業、それぞれが個々の進路に。仲間との別れの季節は素晴らしい出会いの季節でもある。人生は一期一会。空に架かる「虹」はあつという間に消えてしまう。「虹」のような輝かしい青春時代の「いま」を大切に生きてもらいたいと思います。

